

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1．講 師 京都大学霊長類研究所 教授 中村 克樹
- 2．演 題 動作理解とコミュニケーションの発達
- 3．日 時 平成24年1月27日(金)
17時00分 ～ 19時00分
- 4．場 所 M&Dタワー 2階 共用講義室1
- 5．内 容

幼児が言語を獲得していく過程には、動作理解の能力が重要であると考えられる。例えば、私たちは、視線や指さしを用いて自分の意図や興味を相手に伝えたり、相手の意図や興味を理解したりすることができる。幼児期にはこうしたやり取りを通じて、相手と同じ対象に注意を向けたり、興味を持ったりすることを学習する。コミュニケーションに障害のあると考えられる自閉症児では、こうした動作理解が困難であることが報告されている。

講義では、コミュニケーションの発達における動作理解の役割を考察する。

連絡先 認知神経生物学分野 泰羅 雅登（内線 5445）